第6回 日本小児へそ研究会

プログラム・抄録集

- 会期:2020年8月14日(金)
- 会 場:東京 WEB 開催
- 会 長:黒田 達夫 (慶應義塾大学医学部 小児外科)



第6回日本小児へそ研究会事務局

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 慶應義塾大学医学部小児外科内 TEL:03-3353-1211 / FAX:03-3356-8804

ご挨拶 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
参加者へのご案内とお願い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
プログラム ・・・・・ 17
抄 録
会 則 40
施設会員名簿 43
幹事会 45
歷代会長 46
協賛企業 47

当番会長よりご挨拶

このたび第6回日本小児へそ研究会をお世話させていただくことになり、 大変光栄に存じております。同時にこの研究会に対する諸先輩、会員の皆様 の熱い思いに、非常に重い責任を感じております。

4億年~3億5000万年前のデボン紀末に、寒冷化や大気中の酸素含有量 低下という地球環境の変化を生き抜くために、母体から胎盤・臍帯を経て胚・ 胎仔に対して酸素・栄養の供給を行う哺乳類が出現したと言われます。何げ なく腹部に鎮座するへそですが、大げさに言えば、へそには壮大な地球の歴



史が垣間見えます。こうして登場した臍帯と言う装置は発生の要であり、胎児異常や先天性疾患とも 深い関わりを持っています。令和になって最初の研究会となる今回は、本研究会の将来的な発展性を 期待して、そんな臍帯の発生に関わる話題から、へそに関係する手術手技まで、従来よりもさらに広 くへそや臍帯に関する話題を集めたいと考えました。また、研究会発足から5年を経過し、この研究 会の根幹的な課題の一つであるへそヘルニアに対しても、新たな臨床経験や知見が集積しております。 今回、それらを見直したワークショップ的なセッションを企画致しました。そこでコンセンサスが得 られれば、へそヘルニアの治療に対する一つの指針を「横浜提言」のような形でまとめたいと考えて おります。

今年度は、コロナウィルス感染拡大への対応として日本外科学会学術集会が8月に延期になったの に伴い、本研究会も開催が延期になりました。このため日程や会場の変更に関して皆様にご不便をお かけしましたことを改めてお詫び申し上げます。この状況下での研究会開催にお力添えを頂いた方々 には心から感謝しております。日本外科学会の定期学術集会の一環として本研究会が開催されるよう になり、小児外科医のみならず多領域の外科の先生方も参加できる方向性が求められております。 領域や世代の垣根を取り払った、気さくでかつ熱心な議論の場を用意できるようにしたいと考えてお りますので、皆様のお力添えをお願い致します。

令和2年8月

第6回日本小児へそ研究会 会長 慶應義塾大学医学部 小児外科

黑田 達夫

参加者へのご案内とお願い

I. 開始時間・プログラムなど

開始時間は 15 時 10 分です。

司会、演者の皆様には、開始25分前の14時45分に遠隔地からWeb会議形式でご参加いただき、ライブストリーミング配信いたします。
 抄録集の発行はございません。学術大会ホームページよりダウンロードしてください。
 URL: http://www.pedsurg.med.osaka-u.ac.jp/heso-ken/academic_meeting.html

Ⅱ.参加費について

第120回日本外科学会学術集会の参加登録をもって視聴可能とさせていただきます。

Ⅲ. 第120回日本外科学会学術集会の参加登録について

本研究会の参加には第120回日本外科学会学術集会のオンライン参加登録が必須です。 学術集会ホームページにてご確認ください。 URL:http://www.jssoc.or.jp/jss120/index.html

Ⅳ. 口演発表について

発表時間:4分 ※事前にご登録いただいた音声付き発表データを配信します。 質疑時間:2分 ※会期当日テレビ会議システム上でライブにて行います。 総合討論:なし

本研究会につきましては、事前にご登録いただいた音声付き発表データをセッション中に配信し、質疑 応答をライブにて行います。 講演データは下記に従い事前にご登録いただきます。

ご登録手順:

- 下記 URL より、資料①「発表データ作成マニュアル」、資料②「利益相反の開示スライド」をダウンロードする。
 URL: https://convention.box.com/s/e0oj4vxdjzpzarjw6wyy0gbwycvq2d23
- 2) 資料①「発表データ作成マニュアル」を確認の上、発表データを作成する。
 ※ 発表データは、必ず上記発表時間以内に収めてください。

3) 下記 URL より、発表データをアップロードする。

URL: https://convention.app.box.com/f/7b43a089cc3547ea801555218e4f7b3b

※ 画面比率について

4:3、16:9のどちらでも可能です。

※利益相反について

筆頭演者および共著者の過去3年間における発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体に関 わる利益相反状態の申告が必要となります。 発表の際は、必ず資料②「利益相反の開示スライド」を表紙(タイトルスライド)の次に付けてく ださい。

V. 座長の先生へ

ご担当のセッション開始10分前にご準備ください。 座長紹介のアナウンスは行いません。

VI. 一般討論者へ

座長の許可を受けたうえで、所属、氏名を明らかにしてから討論を始めてください。

₩. 二次抄録について

日本小児外科学会雑誌に抄録を掲載いたします。抄録内容に変更のある場合は研究会終了後1週間以内 に第6回日本小児へそ研究会事務局 kuroda-t@keio.jp までご連絡ください。

幹事会・施設代表者会議のご案内

幹事会

会合名:第6回日本へそ研究会 幹事会日時:2020年7月 書面決議

施設代表者会議

会合名:第6回日本へそ研究会 施設代表者会議日時:2020年8月 書面決議

















































第6回 日本小児へそ研究会プログラム

日 時: 2020年8月14日(金)15時10分~17時50分

会 場:東京 WEB 開催

15時10分~15時15分 開会挨拶 黒田 達夫 (慶應義塾大学医学部 小児外科)

15時15分~15時43分 セッション I. 臍に関連した発生学

座長:木下 義晶(新潟大学 小児外科)

1. 卵黄腸管遺残と尿膜管遺残の組織が共存した臍のポリープ状隆起の1例

長野赤十字病院小児外科 北原修一郎 ほか

2. Methimazole embryopathy を背景とした破裂性臍帯ヘルニアに合併した臍腸瘻の1例

自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児外科 堀内 俊男 ほか

3. 臍の形成過程から腹壁破裂と破裂臍帯異常の鑑別についての一考察

四国中央病院 小児外科 大塩 猛人

15時43分~16時11分 セッションⅡ. 臍ヘルニア圧迫療法の検証

座長:石橋 広樹 (徳島大学病院 小児外科・小児内視鏡外科)

4. 早期治癒を目指した臍ヘルニア圧迫療法の有用性

徳島大学病院 小児外科・小児内視鏡外科 石橋 広樹 ほか

5. 市販のへそ圧迫キットを使用し,医療関連機器圧迫創傷 (MDRPU)を生じた2例

日本赤十字社医療センター 小児外科 五嶋 翼 ほか

6. 私の乳児臍ヘルニアに対する診療方針

四国中央病院 小児外科 大塩 猛人 ほか

16時11分~16時39分 セッションⅢ. 臍ヘルニアに対する手術

座長:富田 紘史(東京都立小児総合医療センター 外科)

7. 当科で行っている梶川法による小児臍ヘルニア手術の工夫

東京医科大学 消化器・小児外科学分野 林 豊 ほか

8. 当院における臍形成術の治療成績と臍変形の新分類

東京都立小児総合医療センター 外科 富田 紘史 ほか

9 Slit Slide 法による 臍形成術

大分県立病院 小児外科 大西 峻 ほか

17

16時 39分~17時 12分 セッションIV. Gateway としての臍利用

座長:田附 裕子 (大阪大学 小児成育外科)

10. 単孔式腹腔鏡手術で全摘し得た巨大大網嚢腫の一例

京都府立医科大学小児外科 神部 浩輔 ほか

11. 臍部マルチチャンネルポートを用いた腹腔鏡補助下尿膜管摘出術の検討

筑波大学 医学医療系 小児外科 田中 尚 ほか

12. 単孔式腹腔鏡手術における臍部皮膚切開の工夫: 臍窩内ベンツ・Y 字切開の有用性

大阪府済生会泉尾病院 外科 · 消化器外科 山道 啓吾 ほか

13. 腹腔鏡下白線ヘルニア根治術の4例

あいち小児保健医療総合センター 小児外科 仲野 聡 ほか

17時12分~17時40分 セッションV.印象に残る症例

座長:古川 泰三(京都府立医科大学 小児外科)

14. 臍が外反して嵌頓した症例

広島市立病院機構広島市立広島市民病院 小児外科 勇 ほか 佐伯

15. 臍帯脱落後に臍から腸管脱出を認めた一例

岡山医療センター 小児外科 仲田 惣一 ほか

16. 脱出臓器の還納が困難な巨大臍帯ヘルニアに対して保存的な加療を行ったが 予期しない経過を辿った一例

> 北里大学病院 小児外科 出家 亨一 ほか

17時40分~17時45分 次期会長挨拶 漆原 直人(静岡県立こども病院 小児外科)

17時45分~17時50分 閉会の辞 黒田 達夫 (慶應義塾大学 小児外科)